

令和3年度入試情報

〈教育目標〉

- 1 勤労と責任を重んじる誠実な人をつくる。
- 2 個性を伸ばし、自主的にして協調性ある人をつくる。
- 3 豊かな教養を備えた地球環境に配慮できる技術者をつくる。

〈育てる資質・能力〉

- 1 知識や技術の基礎・基本を身に付け、自己実現のために活用できる能力
- 2 適切なコミュニケーション能力によって他者を理解し、様々な集団の中で協働できる能力
- 3 社会の変化を捉える情報収集能力と、それを社会人としての自己管理に活用できる能力

『ものづくりの心をもって、未来を切り拓く、無限なる可能性！』

『学ぶ・創る・考える 未来のスペシャリストを目指して！』 をスローガンに、生徒一人一人の夢の実現に向け、学校が一丸となって教育活動に取り組む。

〈入試情報〉

1 本校の期待する生徒の姿

杉並工業高校は、部活動、生徒会・委員会活動、学校行事等に意欲的に取り組み、自己を高める意欲をもった生徒の育成に力を入れています。また、学校生活を通して将来の自分の進路について深く考え、自ら就職、進学等の進路実現に取り組む生徒を育てています。

本校の特色を理解した上で、次のような生徒の入学を期待します。

- 1 「ものづくり」「環境問題」「資格取得」に興味・関心があり、それらを学習したい生徒
- 2 挨拶や身だしなみのマナーを守り、本校の厳しい生活指導方針を理解できる生徒
- 3 遅刻をせず、規則正しい学校生活を送ることができる生徒
- 4 専門教科、普通教科のどちらにも興味があり、レポートやノート等の課題を期日までに提出できる生徒
- 5 中学校での校内外の活動において特記すべき実績があり、本校入学後もそれらの活動を更に高める意欲のある生徒

※ 特に推薦選抜においては、上記1から5までの全てに該当する生徒が望ましい。

2 募集定員数……140名

学 科 名 称	1クラス定員人数	募集学級数・定員数
機 械 科	35名	2学級・70名
電 子 科	35名	1学級・35名
理工環境科	35名	1学級・35名

3 推薦に基づく選抜……56名 ((1)一般推薦+(2)文化・スポーツ等特別推薦)
令和3年1月26日(火)実施

(1) 一般推薦

科名	割合 (%)	募集人員 (文化・スポーツ等特別推薦を含む)	調査書の活用 (評定)	満点			＜参考＞ 倍率 ※3		
				調査書	個人面接	実技検査	平成30年度	平成31年度	令和2年度
機 械	40 ※1	28名	○	500	300	200	1.67	1.95	0.57
電 子		14名 ※2					1.81	1.24	0.75
理工環境		14名					1.80	1.40	0.71

※1 平成30年度、31年度は30%、令和2年度は40%でした。

※2 平成30年度、31年度、令和2年度の電子科の募集人員は、28名でした。

※3 倍率は※1、※2の数値に基づいて算出されています。

① 実技検査内容および持ち物

検査内容：参考図を見て、定規やはさみ等を使用して指示に従い厚紙を加工し立体を製作します。その際の取組姿勢・意欲、正確性などを総合的に判断します。

持ち物：HB、B、2Bのいずれかの鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム

※その他、検査に必要なものは本校で用意します。

② 推薦選抜における各検査の評価の観点

個人面接の 評価の観点	コミュニケーション能力（他者の意見を正しく理解し、自分の考えを相手に正確に伝える力）
	思考力・判断力・表現力（内容を的確に理解し、自分の考えを表現する力）
	協調性・将来性・リーダーシップ（意見を尊重し、全体をまとめ動かす力）
	出願の動機、進路実現に向けた意欲（入学への熱意と入学後の目標を具体的に持っていること）
	規範意識・生活態度（学校生活に対する心構えができていること）
実技検査の 評価の観点	関心・意欲・態度（作業に取り組む姿勢および集中力や落ち着き）
	思考・判断（作業工程を効率よく進める力）
	技術・表現（道具を適切に使用し、作業を進める力）
	知識・理解（自身の知識を活用し、効率の良い方法を理解している）

(2) 文化・スポーツ等特別推薦（以降は特別推薦と表記）

① 特別推薦選抜方法

内容 (種目等) 人数	推薦の基準	調査書の 活用 (評定)	満点			実績等を証明する書類 の写し等
			調査書	個人面接	実技検査	
硬式野球 男・5名	○中学校時代に野球部又は地域クラブチームに3年間所属し、活躍してきた者 ○本校入学後は硬式野球部に所属し、本校の指導方針及び部活動方針に従い3年間学業と両立することを決意する者 ○運動能力又は野球の技術に優れ生活態度が良好な者	○	100	200	200	—
柔道 男・5名	○柔道初段程度の技能を有する者 ○本校を希望し、入学後は柔道部に所属し、活動方針に従い、3年間部活動を継続するとともに、学業と両立する強い意志がある者					—
バレーボール 男・5名	○中学校都大会出場程度の技能を有する者 ○本校を希望し、入学後はバレーボール部に所属し、活動方針に従い、3年間部活動を継続するとともに、学業と両立する強い意志がある者					—

② 実技検査内容等（令和3年1月26日(火)実施）

内容(種目等)	検査会場	検査内容	持参するもの
硬式野球	グラウンド (雨天時： トレーニング ルーム等)	1 50m走 2 キャッチボール（ソフトボールで実施） 3 ティーバッティング（ソフトボールで実施） ※晴天でもグラウンド不良の場合には検査内容を変更することがある。 雨天時 1 短距離走 2 ティーバッティング 3 フィールドイング	・ユニフォーム ・スパイクと運動靴 ・グローブ ・体育館シューズ（雨天時） ※必ず運動靴と体育館シューズの両方を持参すること
柔道	柔道場	1 基本的な柔道の技 2 受身	・柔道着
バレーボール	体育館	1 パス 2 レシーブ 3 サーブ 4 スパイク	・運動着 ・体育館シューズ

※ 特別推薦を希望する場合は、その部活動を見学することができます。

※ 特別推薦は一般推薦と併願することができます。

4 学力検査に基づく選抜……84名

令和3年2月21日（日）実施

選抜内容等

学科 (募集人員)	学力検査に基づく選抜 第一次募集						〈参考〉		
	学力 検査 教科	教科の評価の扱い		学力 検査 : 調査書	満点		倍率 ※2		
		学力検査 を実施する 教科	学力検査を 実施しない 教科		学力 検査	調査書	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度
機 械 科 42名	国語 数学 英語 社会 理科	1倍	2倍	7 : 3	700	300	0.88	0.63	0.50
電 子 科 21名 ※1							1.02	0.59	0.29
理工環境科 21名							0.92	0.48	0.20

※1 平成30年度、31年度、令和2年度の電子科の募集人員は42名でした。

※2 電子科の倍率は※1の数値に基づいて算出されています。

5 インフルエンザ等学校感染症罹患者に対する追検査について

第一次募集において、インフルエンザ等に罹患した者、中学校長が出席停止の措置を行った者又は新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる者等で、第一次募集を出願したが受検することができなかった者は、条件を満たしていれば追検査を受検することができます。

都内の公立中学校在籍者の場合は、中学校長が直ちに本校校長に電話連絡を入れるとともに、令和3年2月22日（月）午後5時までに申請書による手続きが必要になります。このことに該当し追検査を希望する場合は、すぐに中学校に相談し条件等確認のうえ必要な対応を取るようになしてください。

都内の公立中学校在籍者以外の場合も、申請書による同様の手続きが必要になりますので、直ちに本校まで問い合わせてください。